Honda 二輪大型スポーツバイクの燃料タンクにチタン薄板が採用

CBR1000RR SP

新日鉄住金のチタン薄板が本田技研工業(株)の大型スポーツバイク最新モデル「CBR1000RR SP」の燃料タンク素材として採用されました。「CBR1000RR SP」はHonda/CBRシリーズの最上位モデルに位置付けられる最新のスポーツバイクです。公道用量産車での燃料タンク本体へのチタン採用は今回世界初となります。

新日鉄住金は(株)本田技術研究所にプレス成形性・溶接性・材質異方性などの加工上の課題に対する技術提案を行った結果、新日鉄住金製純チタン1種材(TP270C)の優れた性質が認められ、今回の燃料タンク本体での採用となりました。最新モデルでは徹底した軽量化が図られており、スポーツバイク特有の軽快感あふれるニュートラルなハンドリング特性にも貢献しています。

燃料タンク

写真提供：Honda

ドライバーにやさしい補助ブレーキの開発で文部科学大臣表彰を受賞

新日鉄住金が開発した中大型商用車に使用される永久磁石式の補助ブレーキ装置(リターダ)が、「平成29年度文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)」を受賞しました。本賞は科学技術に関する開発や理解増進などで顕著な成果を収めたものの功績を讃える賞で、新日鉄住金は今回で11年連続受賞を果たしました。

1990年に世界初の技術として、小型軽量で搭載性、メンテナンス性に優れるリターダを実機化して以降、車重規制緩和、燃費改善、排気ガス規制、ドライバーの疲労軽減などの新たな社会的要請に対応。より高い制動性を発揮し、さらなる小型軽量で、ドライバーに優しい性能(多段切り替え、応答時間短縮)を持つリターダを開発してきました。商用車のブレーキにかかわる課題を解決するリターダを開発し、大型車を主体に広く普及させることにより、商用車の安全・安心の確保に大きく貢献しています。

受賞者一同と進藤社長(左から3人目)

世界で最も革新的な企業トップ100社に5年連続で選出

トムソン・ロイターIP&Scienceを前身とするクラリベイト アナリティクスが、世界で最も革新的な企業や研究機関を選出する「トップ100グローバル・イノベーター2016」アワードで、新日鉄住金は世界のトップ100社に5年連続で選出されました。今回、日本企業34社(前回40社)が選ばれましたが、5年連続受賞は鉄鋼業では新日鉄住金だけです。

長年にわたる研究開発活動および質の高い知的財産創出活動が、世界的にイノベーティブな企業の一つとして、高く評価されました。今後も積極的な研究開発を推進するとともに、それらから生まれた知的財産の保護・活用を進め、グローバルに事業を展開していきます。

トロフィーを授与された藤野副社長(左)

第49回市村産業賞 功績賞を受賞

新日鉄住金化学(株)は「高画質LCD(液晶ディスプレイ)向けBKインキ(※1)の開発」で第49回市村産業賞功績賞を受賞しました。本材料は特にスマートフォンに代表される400ppi(※2)を超える高画質LCDには必要不可欠な材料として世界中で採用が拡大しており、高画質LCD向けBKインキの同社シェアは75%に達しています。今後のLCDには医療機器や車載用途として、より鮮明な画像の要求があるほか、ヘッドマウントディスプレイに代表される1000ppi以上のさらなる高画質化が開発ステージにあることから、LCD業界発展への貢献が期待できます。今回こうした功績が高く評価されました。

受賞記念祝賀会の様子

※1. BKインキ(ブラックフォトレジストインキ):液晶ディスプレイの画素(赤・緑・青)を高精細に縁どりし、バックライトを遮断して、画像をより鮮明にするための材料
※2. ppi(ピクセル・パー・インチ):1インチあたりの画素数

中国PATIN 操業20周年記念式典を開催

新日鉄住金の中国におけるブリキ(電気錫めっき鋼板)製造・販売合弁会社である広州太平洋馬口鉄有限公司(PATIN)は、1997年4月の操業開始より20年を迎えたことを受けて、4月24日に広州市の同社工場で操業20周年記念式典を開催しました。

PATINが培ったお客様からの信頼とブランド力をさらに強固なものとし、かつ、これまで同様、環境に配慮した地域密着の会社運営をベースとしながら、中国ブリキマーケットの高付加価値商品分野において総合力ナンバーワンのサプライヤーに成長できるよう、新日鉄住金は他株主と共に一層支援していきます。

記念式典の様子

PATIN工場全景

ブルネイ鋼管継手 加工会社の開業式を開催

新日鉄住金と住友商事(株)がVallourec Tubes S.A.Sと共同で設立したブルネイ鋼管継手加工会社VAM®BRNは、住友商事の事業会社である油井管サプライチェーンマネージメント管理会社であるSCTSBと合同で、5月10日に開業式を行いました。式典にはブルネイ国皇太子、ブルネイ政府関係者、駐ブルネイ日本国大使、ブルネイシェル(BSP)関係者ら約120人が列席しました。

VAM®BRNは2016年11月より商業生産を開始しており、17年1月にフルサプライチェーンサービスの提供を開始したSCTSBと協働し、BSPの石油・ガス開発への協力を通じて、ブルネイ国のさらなる発展に貢献していきます。

VAM®BRN開業式の様子

『季刊 新日鉄住金』バックナンバー
これまで鉄道、船、橋、缶、車などをテーマに特集を組んできました。QRコードを読み取ることで、バックナンバーをご覧いただけます。
http://www.nssmc.com/company/publications/quarterly-nssmc/index.html
なお、定期送付ご希望の方は上記アドレスより申し込みください。